

2024年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2023年11月22日

上場取引所 非上場

会社名 株式会社但馬銀行

コード番号 — URL <http://www.tajimabank.co.jp/>

代表者 （役職名）取締役頭取

（氏名）坪田 奈津樹

問合せ先責任者 （役職名）取締役執行役員経理部長

（氏名）森脇 正司 TEL 0796-24-2111

四半期報告書提出予定日 2023年11月28日

配当支払開始予定日 2023年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	8,636	2.2	1,241	9.2	825	9.1
2023年3月期中間期	8,446	△1.4	1,135	△8.6	756	△3.8

（注）包括利益 2024年3月期中間期 1,122百万円（589.0%） 2023年3月期中間期 162百万円（△77.8%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
2024年3月期中間期	円 銭 10.33	円 銭 —
2023年3月期中間期	円 銭 9.47	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	1,361,563	46,965	3.4
2023年3月期	1,356,709	46,043	3.3

（参考）自己資本 2024年3月期中間期 46,565百万円 2023年3月期 45,654百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2024年3月期	—	2.50	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	2.50	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	△20.2	1,050	△13.3	13.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2024年3月期中間期	79,875,000 株	2023年3月期	79,875,000 株
2024年3月期中間期	—— 株	2023年3月期	—— 株
2024年3月期中間期	79,874,996 株	2023年3月期中間期	79,874,998 株

（個別業績の概要）

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 個別経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	7,354	3.5	1,206	8.4	814	8.7
2023年3月期中間期	7,099	△1.2	1,112	△6.9	748	△2.9

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2024年3月期中間期	10.19
2023年3月期中間期	9.37

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	1,361,345	45,881	3.3
2023年3月期	1,356,683	44,980	3.3

（参考）自己資本 2024年3月期中間期 45,881百万円 2023年3月期 44,980百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,450	△20.7	1,000	△16.3	12.51

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	5
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業的前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7
3. 中間財務諸表	8
(1) 中間貸借対照表	8
(2) 中間損益計算書	9
(3) 中間株主資本等変動計算書	10

※ 2024年3月期 第2四半期（中間期）決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症により抑制されてきた需要の回復などに支えられ、緩やかに回復しました。輸出や生産は、海外経済の回復ペースに鈍化がみられたものの、供給制約の影響が緩和され、横這い圏内の動きとなりました。設備投資は、企業収益が高水準で推移するもとで緩やかに増加し、公共投資は、堅調に推移しました。また、個人消費は、緩やかなペースで着実に増加しました。

金融面についてみますと、日本銀行は、2%の「物価安定の目標」の持続的な達成に向けて「長短金利操作付き量的質的金融緩和」の枠組みを維持するもとで、長期金利の操作目標を「ゼロ%程度」、変動幅を「±0.5%」程度としたままで、本年7月に、金利操作の運用を柔軟化し、0.5%の上限を超えることを容認する運用としました。

このような環境のもと、短期市場金利は、マイナス領域で推移し、長期国債の流通利回りは、0.4%台で推移した後、7月の日銀金融政策決定会合を受けて緩やかに上昇し、期末には0.7%台となりました。日経平均株価は、春先に大きく上昇した後、その後は伸び悩み、3万1千円台で越期しました。また、為替相場は、日米の金融政策の違いから、円安基調で推移し、期末には対米ドルで149円台となりました。

次に県内経済をみますと、輸出や生産は、一部に弱さがみられたものの、横ばい圏内の動きとなりました。設備投資は、増加の動きが続き、公共投資は、堅調に推移しました。個人消費は、回復に向けた動きが広がりました。地場産業は、豊岡靴や真珠は回復がみられ、城崎温泉など県内の観光地の入込客数は回復の兆しがみられました。

以上のような金融経済環境のなか、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当中間連結会計期間の損益は、経常費用が前年同期比84百万円増加して73億95百万円となったものの、経常収益が前年同期比1億89百万円増加して86億36百万円となったことから、経常利益は前年同期比1億5百万円増加して12億41百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比69百万円増加して8億25百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金残高は、個人・法人を中心に取引の拡大に取り組みました結果、前連結会計年度末比189億60百万円増加して1兆1,729億22百万円となりました。

貸出金残高は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンは順調に増加しましたが、国・地方公共団体向け貸出金が減少したことから、前連結会計年度末比8億52百万円減少して9,558億54百万円となりました。

有価証券残高は、資産の流動性の確保と資金の安全性を重視し、国債・地方債を中心に将来の市場変動に配慮した運用に努めました結果、前連結会計年度末比141億37百万円増加して1,469億76百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月23日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	235,721	227,873
コールローン及び買入手形	928	661
買入金銭債権	1,064	1,058
有価証券	132,839	146,976
貸出金	956,706	955,854
外国為替	1,756	936
リース債権及びリース投資資産	6,153	6,295
その他資産	9,027	9,209
有形固定資産	15,500	15,533
無形固定資産	683	623
繰延税金資産	63	9
支払承諾見返	574	593
貸倒引当金	△4,309	△4,062
資産の部合計	1,356,709	1,361,563
負債の部		
預金	1,153,962	1,172,922
借入金	147,401	135,680
外国為替	26	9
その他負債	5,823	2,369
役員賞与引当金	5	5
退職給付に係る負債	1,752	1,729
役員退職慰労引当金	336	334
睡眠預金払戻損失引当金	19	6
偶発損失引当金	41	75
繰延税金負債	6	154
再評価に係る繰延税金負債	716	716
支払承諾	574	593
負債の部合計	1,310,666	1,314,597
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
利益剰余金	33,330	33,956
株主資本合計	40,299	40,925
その他有価証券評価差額金	4,215	4,502
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,115	1,115
退職給付に係る調整累計額	23	21
その他の包括利益累計額合計	5,354	5,639
非支配株主持分	389	400
純資産の部合計	46,043	46,965
負債及び純資産の部合計	1,356,709	1,361,563

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	8,446	8,636
資金運用収益	5,198	5,287
(うち貸出金利息)	4,664	4,719
(うち有価証券利息配当金)	389	421
役務取引等収益	1,657	1,674
その他業務収益	1,446	1,367
その他経常収益	144	307
経常費用	7,311	7,395
資金調達費用	107	85
(うち預金利息)	106	83
役務取引等費用	985	1,025
その他業務費用	1,275	1,401
営業経費	4,598	4,649
その他経常費用	344	233
経常利益	1,135	1,241
特別損失	12	2
固定資産処分損	4	2
減損損失	8	—
税金等調整前中間純利益	1,122	1,238
法人税、住民税及び事業税	389	318
法人税等調整額	△30	82
法人税等合計	358	401
中間純利益	764	837
非支配株主に帰属する中間純利益	7	11
親会社株主に帰属する中間純利益	756	825

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	764	837
その他の包括利益	△601	285
その他有価証券評価差額金	△602	286
繰延ヘッジ損益	0	0
退職給付に係る調整額	1	△1
中間包括利益	162	1,122
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	155	1,110
非支配株主に係る中間包括利益	7	11

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,481	1,487	32,517	—	39,486
当中間期変動額					
剰余金の配当			△199		△199
親会社株主に帰属する 中間純利益			756		756
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				0	0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	556	—	556
当中間期末残高	5,481	1,487	33,074	—	40,043

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差 額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合 計		
当期首残高	4,780	0	1,115	7	5,904	374	45,765
当中間期変動額							
剰余金の配当							△199
親会社株主に帰属する 中間純利益							756
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	△602	0	—	1	△601	6	△594
当中間期変動額合計	△602	0	—	1	△601	6	△38
当中間期末残高	4,177	0	1,115	9	5,302	381	45,727

当中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,481	1,487	33,330	—	40,299
当中間期変動額					
剰余金の配当			△199		△199
親会社株主に帰属する 中間純利益			825		825
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				0	0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	626	—	626
当中間期末残高	5,481	1,487	33,956	—	40,925

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差 額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合 計		
当期首残高	4,215	0	1,115	23	5,354	389	46,043
当中間期変動額							
剰余金の配当							△199
親会社株主に帰属する 中間純利益							825
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	286	0	—	△1	285	10	295
当中間期変動額合計	286	0	—	△1	285	10	921
当中間期末残高	4,502	0	1,115	21	5,639	400	46,965

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	235,721	227,873
コールローン	928	661
買入金銭債権	1,064	1,058
有価証券	132,914	147,051
貸出金	963,816	962,996
外国為替	1,756	936
その他資産	7,980	8,104
その他の資産	7,980	8,104
有形固定資産	15,425	15,447
無形固定資産	702	639
繰延税金資産	65	—
支払承諾見返	574	593
貸倒引当金	△4,264	△4,017
資産の部合計	1,356,683	1,361,345
負債の部		
預金	1,154,430	1,173,424
借入金	147,391	135,400
外国為替	26	9
その他負債	6,380	3,003
未払法人税等	352	317
リース債務	1,166	1,028
資産除去債務	39	39
その他の負債	4,821	1,618
役員賞与引当金	5	5
退職給付引当金	1,781	1,755
役員退職慰労引当金	336	334
睡眠預金払戻損失引当金	19	6
偶発損失引当金	41	75
繰延税金負債	—	138
再評価に係る繰延税金負債	716	716
支払承諾	574	593
負債の部合計	1,311,703	1,315,463
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
資本準備金	1,487	1,487
その他資本剰余金	0	0
利益剰余金	32,679	33,294
利益準備金	3,993	3,993
その他利益剰余金	28,686	29,301
別途積立金	27,437	28,237
繰越利益剰余金	1,249	1,064
株主資本合計	39,648	40,263
その他有価証券評価差額金	4,215	4,502
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,115	1,115
評価・換算差額等合計	5,331	5,617
純資産の部合計	44,980	45,881
負債及び純資産の部合計	1,356,683	1,361,345

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	7,099	7,354
資金運用収益	5,233	5,323
(うち貸出金利息)	4,697	4,754
(うち有価証券利息配当金)	391	422
役務取引等収益	1,672	1,699
その他業務収益	26	16
その他経常収益	167	315
経常費用	5,987	6,148
資金調達費用	127	102
(うち預金利息)	106	83
役務取引等費用	985	1,025
その他業務費用	—	199
営業経費	4,543	4,588
その他経常費用	331	232
経常利益	1,112	1,206
特別損失	12	2
固定資産処分損	4	2
減損損失	8	—
税引前中間純利益	1,099	1,203
法人税、住民税及び事業税	381	305
法人税等調整額	△31	83
法人税等合計	350	389
中間純利益	748	814

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	26,737	1,153	31,883
当中間期変動額								
剰余金の配当							△199	△199
別途積立金の積立						700	△700	—
中間純利益							748	748
自己株式の取得								
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	700	△150	549
当中間期末残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	27,437	1,002	32,433

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	—	38,853	4,780	0	1,115	5,896	44,749
当中間期変動額							
剰余金の配当		△199					△199
別途積立金の積立		—					—
中間純利益		748					748
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	0	0					0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）			△602	0	—	△602	△602
当中間期変動額合計	—	549	△602	0	—	△602	△53
当中間期末残高	—	39,402	4,177	0	1,115	5,293	44,696

当中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	27,437	1,249	32,679
当中間期変動額								
剰余金の配当							△199	△199
別途積立金の積立						800	△800	—
中間純利益							814	814
自己株式の取得								
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	800	△184	615
当中間期末残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	28,237	1,064	33,294

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	—	39,648	4,215	0	1,115	5,331	44,980
当中間期変動額							
剰余金の配当		△199					△199
別途積立金の積立		—					—
中間純利益		814					814
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	0	0					0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)			286	0	—	286	286
当中間期変動額合計	—	615	286	0	—	286	901
当中間期末残高	—	40,263	4,502	0	1,115	5,617	45,881